

# 高病原性鳥インフルエンザへの対応 (九州農政局)

平成27年1月  
九州農政局

## 高病原性鳥インフルエンザへの対応（九州農政局）

	熊本県（球磨郡多良木町）	宮崎県（1例目：延岡市北川町、2例目：宮崎市高岡町）
発生日時	4月13日(日)朝 疑似患畜確定 (移動制限区域の解除:5月8日 0:00)	1例目:12月16日(火)未明 疑似患畜確定 (移動制限区域の解除:1月7日 0:00) 2例目:12月28日(日)深夜 疑似患畜確定 (移動制限区域の解除:1月20日 0:00(予定))
規模	発生農場:56千羽(肉用鶏) 関連農場:56千羽(肉用鶏) 計112千羽 (移動制限区域:4戸37千羽 搬出制限区域:41戸226千羽)	1例目:発生農場:約4千羽(肉用種鶏) (移動制限区域:1戸8,280羽 搬出制限区域:2戸11,300羽) 2例目:発生農場:約42千羽(肉用鶏) (移動制限区域:5戸145千羽 搬出制限区域:54戸1,933千羽)
防疫措置	4月13日 10:30～16日 7:30 (殺処分は14日19:20終了)	1例目:12月16日 2:30～19:30(殺処分は9:30終了) 2例目:12月29日0:00～14:50(殺処分は6:50終了)
防疫措置への支援	県との連携により防疫措置開始日の深夜(26:30)に農政局及び八代センターから職員60名を派遣 ※家畜改良センター熊本牧場職員10名を含む計70名のチーム ※蒲島熊本県知事が御礼	県から要請なし ※支援要員として1,188名(地域センター・事業所等含む)が準備
その他の職員派遣等	小里政務官と県知事の面談に農政局長等を派遣 (4/13(発生日)及び5/8(移動制限解除日)) 県対策本部会議に消費・安全部長を派遣(4回) 県対策本部に農政局職員を派遣(4/13～16)	小泉副大臣と県知事の面談に農政局長等を派遣 (12/16(1例目発生日)) 県対策本部会議に宮崎センター次長等を派遣(5回) 県対策本部に宮崎センター職員を派遣(12/16～20、29～31)
表示の調査	4月13日から店舗調査を実施 不適切な表示については撤去を要請	12月16日から店舗調査を実施 不適切な表示については撤去を要請
正しい知識の普及	消費者団体(約300)に情報提供 食品関係団体(18)及び畜産関係団体(6)に周知を依頼 「鶏卵や鶏肉を食べて鳥インフルエンザウイルスが人に感染することは報告されていません」等	消費者団体(約300)に情報提供 食品関係団体(18)及び畜産関係団体(6)に周知を依頼 「鶏肉や鶏肉を食べて鳥インフルエンザウイルスが人に感染することは報告されていません」等
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農政局及び地域センターにおいては、職員の高齢化及び職員の減少により、支援要員としての登録者が年々減少。</li> <li>・また、消毒ポイントの作業は可能だが、殺処分・埋却作業は困難という支援者の割合が年々増加。</li> </ul>	